



6



4



6



5

6 高齢者の気持ちになって！

8月20日（金）、大崎小学校PTAでは、夜間PTAを開催し、高齢者疑似体験を行ないました。

これは、鹿児島県介護学習・普及センター指導のもと、高齢者疑似体験装具を装着し、高齢者の気持ちを理解するプログラムです。

子ども達は、2班に分れ、車椅子の体験と疑似体験装具（特殊眼鏡、手足の重りなど）を装着して、日常生活動作を疑似的に体験しました。

特殊メガネで視界がわるくなり、手足の重りで加齢による身体的な変化を体験した子ども達の多くは、高齢者の大変さや不安を感じていました。

お年よりの体験をして、「こんなに大変なんだということが、よくわかった。」「体のおもりが、とても重かった。」「腕につけた時、関節も曲がらなく歩きづらかった。」「階段の上り下りが大変。」「お年よりの方は、いつもあんな体でかわいそうだなと思いました。」といった意見がでました。

参加者は、普段なにげなく生活している身の回りのことも、高齢者にとっては非常に危険であることを考えると周囲の者の温かい手助けが必要であると痛感していました。

4 大崎中VS大崎中戦を制す！

大崎中学校バレーボール部は、8月9日から11日に佐賀県で行なわれた九州大会で準優勝し、同月20日から岡山県で行なわれた全日本バレーボール選手権大会に出場しました。

予選で対戦したのは、東京代表の品川区立大崎中学校。大崎中学校（鹿児島）VS大崎中学校（東京）、同名校の対戦が実現しました。

トーナメント戦で、惜しくも敗れてしまいましたが、ベスト16を果たし、選手たちは、「大崎」の名を全国へ知らしめてくれました。

5 大崎中空手九州大会に出場！

大崎中学校生徒3名が県下中学校総合体育大会の空手女子組手団体競技に出場し、見事優勝しました。

8月7日（日）熊本県大津町で行なわれた九州中学校総合体育大会へ出場、1回戦を突破し、ベスト8というすばらしい成績を残しました。

8月31日（火）、役場に報告に訪れ、バレー部、空手両主将は、「地域の支援のおかげです。応援ありがとうございました」と謝意を述べました。